令和８年度　第６回　白鳥地域協議会　会議要録

日時：令和８年11月13日（金）19時00分～
場所：白鳥振興事務所　２階大会議室
出席者：（白鳥地域協議会委員）
竹下英樹、田中　直人、可児未希、宮崎香穂理、渡邊里衛、佐藤桃香
（事務局）佐藤振興事務所長、和田振興課長、瀬木課長補佐、青木課長補佐
欠席者：加我嘉章、堀込康史
傍聴者：なし

1. 開会

2. 協議事項
（1）白鳥地域協議会　上半期活動状況について
新体制となって５月に第１回白鳥地域協議会を開催し、概ね月１回開催して今回が第６回目となる。年度当初に検討した計画に沿って実施した主な事業は以下の通り。
①地域の情報発信（SNS運用）　※継続事業
・ Instagram：白鳥町外・県外の人々にも広く知ってもらうことを目的に発信を続け、今月フォロワー数が2,000人を突破した。
・公式LINE：経費面の兼ね合いから、1,000人未満に留める方針で運用を継続している。

②自治会・公民館等の利用ガイド作成
・地域の公民館や集会所の活用促進を目的に、８月自治会長会にて、集会施設の利用方法に関するアンケートを実施。
・施設ごとの予約・利用方法や鍵の管理方法などを一覧にまとめ、各自治会で広報・活用しやすい資料として10月自治会長会にて配布済み。

③白鳥おどりフォーラムの開催
・第１回白鳥おどりフォーラム（6月開催）
白鳥おどりに携わる関係者に集まってもらい、それぞれの活動の情報交換や今後やってみたいことなどについてグループワーク・発表を行った。
・次回、第２回白鳥おどりフォーラムを11月29日（日）午前10時から開催予定
④の事業で中学生が実施した活動発表を聞き、白鳥おどり関係者とともに今年度の白鳥おどりの振り返りと来年度やってみたいことなどについて意見交換を行う場とする予定。

④白鳥中学校生徒会による「白鳥おどり応援隊」のバックアップ

中学生からの「白鳥おどりの盛り上げに協力したい」という声を受け、白鳥地域協議会として、来客 MAP の作成等のバックアップを行った。当初 1 日の予定だったが好評につき 2 日間実施し、缶バッジの配布や来場者アンケート（来場者の居住地や白鳥おどりへの感想）を行った。

⑤長滝白山神社の観光ガイドツアー（視察）

地元住民でもあまり知らない長滝白山神社の深い歴史や文化（かつての賑わいなど）を伝える観光ガイドツアーを視察した。

ガイドの後継者不足が課題となっており、今後は歴史に興味のある中高生など若い世代を巻き込み、ガイド事業が継続できるよう連携できたら、と考えている。

(2) 第２回白鳥おどりフォーラムについて

・次回フォーラムの詳細決定

発表は、白鳥中学校生徒会の活動発表のみ（約 15 分）

グループワークとクロストークの時間を十分に確保し、 グループワークでは「今シーズン良かったこと」、「来シーズン改善したいこと」に加え、「自分（自団体）に何ができるか」という当事者意識を持ったアクション案を話し合うこととする。

～当日の流れ～

9:00 スタッフ・中学生集合（リハーサル・準備）

10:00 開会・始めの挨拶（5 分）

10:10 中学生による活動発表（アンケート結果・マップ紹介など／15 分）

10:25 グループワーク（約 60 分）

テーマ：今シーズン良かった点／来シーズン改善したい点／そのために「自分ができること」

11:30 クロストーク・全体感想共有（30 分）

12:00 閉会の挨拶・閉会

・事前アンケートの実施と送付物

案内を送付した白鳥おどり実行委員、市議会議員、参加申し込みされた方に対して、事前資料一式（①進行表、②事前アンケート、③前回フォーラムのまとめ資料）を送付する。

事前に返送されたアンケートは PDF 化し、当日までに協議会 LINE で事前に共有する。

・一般公募について
白鳥公式 SNS で周知し、申込フォームからの申し込みもできるようにする。

(3) その他
・石徹白・大杉林道の冬季通行止めについて
11 月 16 日（月）から通行止めのため、公式 SNS に掲載をお願いする。

・名古屋大学の資源活用プロジェクトに関連して、教授が地域協議会メンバーより話を聞きたいとの打診があったため、次回地域協議会に参加したいとのこと。

・次回地域協議会開催予定は、12 月 2 日（水）、10 日（木）、11 日（水）、14 日（月）のいずれかから委員の都合を確認して、決定する。

3. 閉会